

スラグ透水試験

●概要

スラグ透水試験は、棒状の防水円筒管(スラグ)を水中に挿入または引抜いたりすることで、試験管内の水位を変動させ、その水頭変化を測定する試験です。従来は、試験管内に水を注水する注入法、ベラー等で管内水を汲み上げる回復法を行っていましたが、スラグ法は水位計とスラグ棒を準備することで簡単に試験が行えます。

●特長

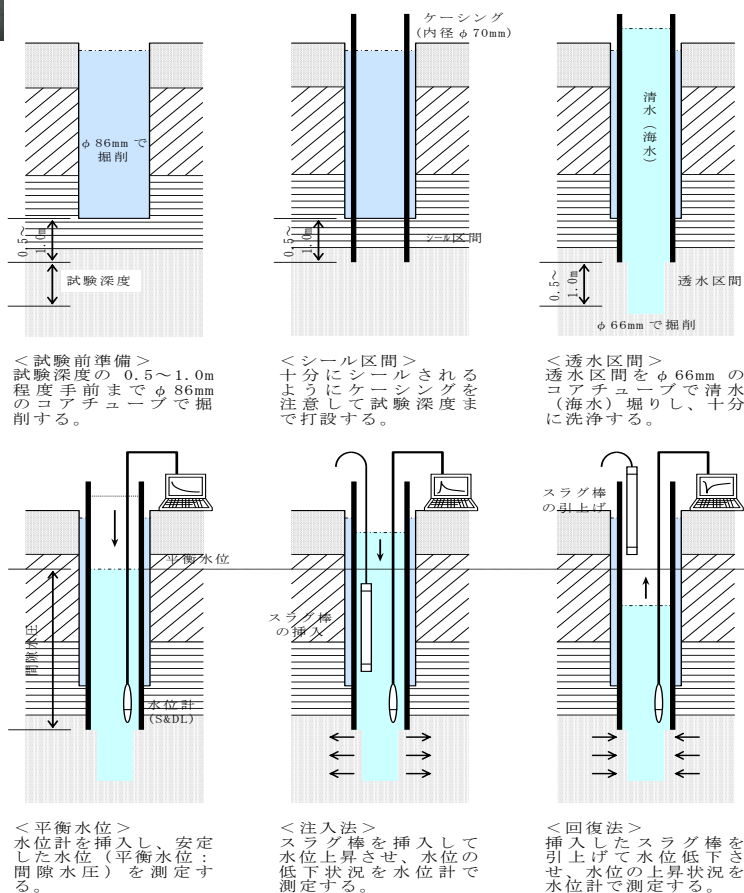
スラグ試験は、従来の透水試験に比べてあたえる水頭差が小さいことから、試験区間の地盤を乱すことが少なく、また、水位変動の測定時間を短縮することができます。



全体システム



測定状況



測定結果例

